

平成23年度第2四半期決算について

平成23年11月9日



ずっと先まで、明るくしたい。

目 次

■ 業績サマリー

23年度 第2四半期業績サマリー	P 1
23年度 通期業績予想について	P 2

■ 平成23年度 第2四半期決算

販売電力量	P 3
発電電力量	P 4
収支比較（個別）	P 5
[増減説明] 経常収益	P 6
" 燃料費、購入電力料	P 7
" 修繕費、減価償却費	P 8
" 人件費、その他の費用	P 9
貸借対照表（個別）	P 10
収支比較（連結）	P 11
セグメント情報	P 12
キャッシュ・フロー（連結）	P 13

※ 第2四半期決算の数値は4～9月の累計値

■ 業績サマリー

23年度 第2四半期業績サマリー

【サマリー】 連結・個別決算ともに、経常赤字

電気事業において、

- ・ 販売電力量の減少はあったものの、燃料費調整の影響などにより料金単価が上昇したことなどによる電灯電力料の増加
- ・ 原子力発電所の運転再開延期の影響や燃料価格の上昇などによる、火力燃料費や購入電力料の増加

連結

(単位：億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
売上高	7,422	7,367	54	100.7
営業損益	▲72	761	▲834	-
経常損益	▲190	572	▲763	-
(特別損失)	(-)	(184)	(▲184)	-
四半期純損益	▲133	218	▲351	-
包括利益	▲180	136	▲317	-

(注) H23/2Q末で、関係会社70社を連結決算の対象としております。

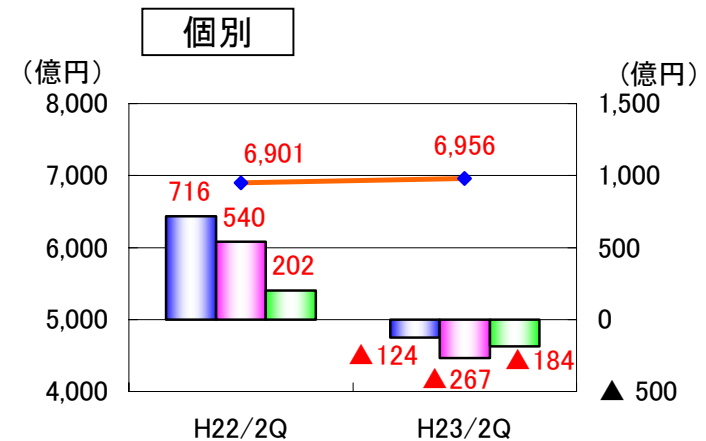
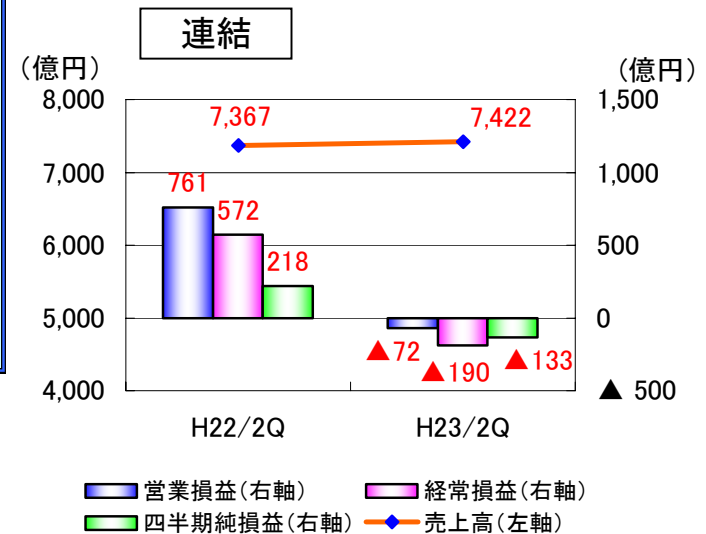
〔内訳〕 連結子会社 40社 (対H23/1Q末増減2社：新規2社)

持分法適用会社30社 (対H23/1Q末度末増減なし)

個別

(単位：億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
売上高	6,956	6,901	55	100.8
営業損益	▲124	716	▲841	-
経常損益	▲267	540	▲807	-
(特別損失)	(-)	(183)	(▲183)	-
四半期純損益	▲184	202	▲386	-



■ 23年度 通期業績予想について ■

【業績予想】

依然として原子力発電所の運転再開時期が不透明な状況であり、下半期の需給動向を見極めることが困難であることから、通期の業績予想を未定としております。
今後、業績の予想が可能となった時点で、速やかにお知らせします。

【配当予想】

中間配当につきましては、1株につき30円といたしました。
期末配当につきましては未定であり、今後、業績予想が可能となった時点で速やかにお知らせします。

■ 平成23年度 第2四半期決算

販売電力量

- ・ 一般需要は、お客さまの省電の影響や、8月から9月の気温が前年に対し低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年同四半期に比べ3.9%の減少
- ・ 大口電力は、東日本大震災直後に輸送用機械の減少があったものの、鉄鋼や化学などの生産が増加したことから、前年同四半期に比べ2.3%の増加

販売電力量 (単位: 億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
電	灯	143	▲6	95.5
電	力	287	▲3	99.0
販売電力量合計		430	▲9	97.8
再掲	一般需要	307	▲12	96.1
	大口電力	123	3	102.3

【参考】販売電力量(用途別) (単位: 億kWh、%)

		実績	対前年同期		
			増減	比率	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	143	▲6	95.5	
	電力	低 圧	25	▲1	94.2
		その他	4	-	98.8
	電灯電力計	172	▲7	95.4	
特定規模 需要	業 務 用	102	▲4	96.8	
	産 業 用	156	2	101.3	
	特定規模需要計	258	▲2	99.5	
販売電力量合計		430	▲9	97.8	

大口電力の産業別内訳 (単位: 億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
機 械		35	▲1	98.3
(再掲)	電気機械	25	-	99.5
	輸送用機械	7	▲1	94.9
鉄 鋼		12	1	113.6
化 学		13	-	103.5
窯業土石		5	1	106.3
非鉄金属		10	-	102.8
そ の 他		48	2	101.9
合 計		123	3	102.3

■ 発電電力量 ■

発電電力量

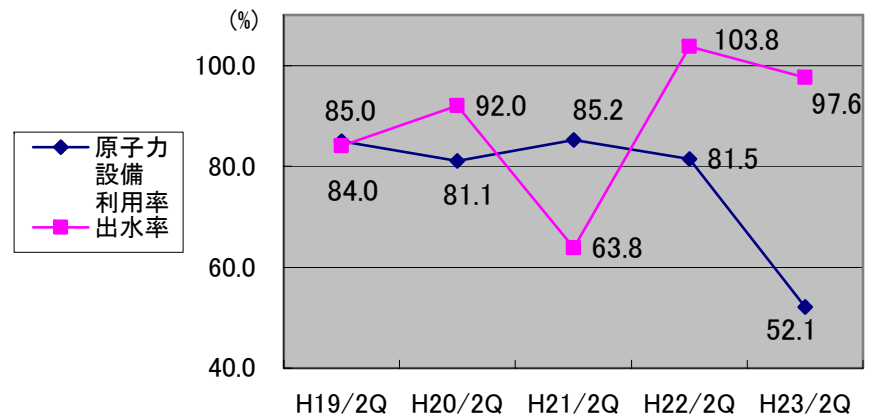
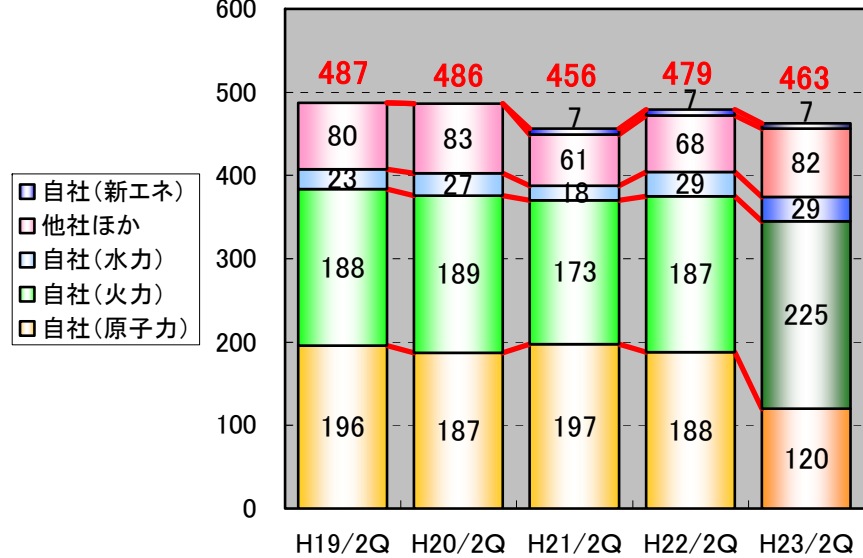
(単位: 億kWh、%)

		実績	対前年同期	
			増減	比率
自 社	水 力 (出水率)	29 (97.6)	▲1 (▲6.2)	98.2
	火 力	225	39	120.9
	原子力 (設備利用率)	120 (52.1)	▲68 (▲29.4)	63.9
	新エネルギー等	7	-	97.9
	計	381	▲30	92.8
	他 社 (新エネルギー等再掲)	88 (8)	16 (1)	122.1 (120.9)
融 通	1	1	-	
揚水用	▲7	▲2	148.5	
合 計		463	▲15	96.8

新エネルギー等: 太陽光、風力、バイオマス、廃棄物及び地熱の総称

(億kWh)

発電電力量の推移



収支比較（個別）

（単位：億円、％）

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比	主な増減説明	
経常収益	電 灯 料	2,794	2,874	▲79	97.2	販売電力量の減 ▲150 燃料費調整の影響などによる料金単価の上昇 136
	電 力 料	3,856	3,762	94	102.5	
	そ の 他	349	309	40	113.0	
	（ 売 上 高 ）	(6,956)	(6,901)	(55)	(100.8)	
合 計	7,000	6,945	54	100.8		
経常費用	人 件 費	849	812	36	104.5	
	燃 料 費	2,115	1,345	770	157.3	原子力発電所運転再開延期影響 720
	購 入 電 力 料	837	641	195	130.5	原子力発電所運転再開延期影響 120
	修 繕 費	710	831	▲120	85.5	原子力 ▲133、汽力 27
	減 価 償 却 費	1,006	979	26	102.8	
	支 払 利 息	155	162	▲7	95.5	
	公 租 公 課	466	488	▲21	95.6	
	原子力バックエンド費用 ^(注)	202	241	▲39	83.8	
そ の 他	923	903	20	102.3		
合 計	7,267	6,405	862	113.5		
（ 営 業 損 益 ）	(▲124)	(716)	(▲841)	(-)		
経 常 損 益	▲267	540	▲807	-		
渴 水 準 備 金	-	8	▲8	-		
特 別 損 失	-	183	▲183	-	(H22/2Q 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 183)	
四 半 期 純 損 益	▲184	202	▲386	-		

(注)「原子力バックエンド費用」：使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、原子力発電施設解体費及び特定放射性廃棄物処分費の合計額

（主要諸元）

	H23/2Q	H22/2Q	増減
為 替 レ ー ト	80 円/\$	89 円/\$	▲9 円/\$
原 油 CIF 価 格	114 \$/b	78 \$/b	36 \$/b
出 水 率	97.6 %	103.8 %	▲6.2 %
原子力設備利用率	52.1 %	81.5 %	▲29.4 %

[増減説明] 経常収益

(単位:億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
電灯電力料	6,651	6,636	14	100.2

<増減説明>

増 減

①需要減による販売電力量の減 **▲150**

[参考]販売電力量の増減要因(試算値)

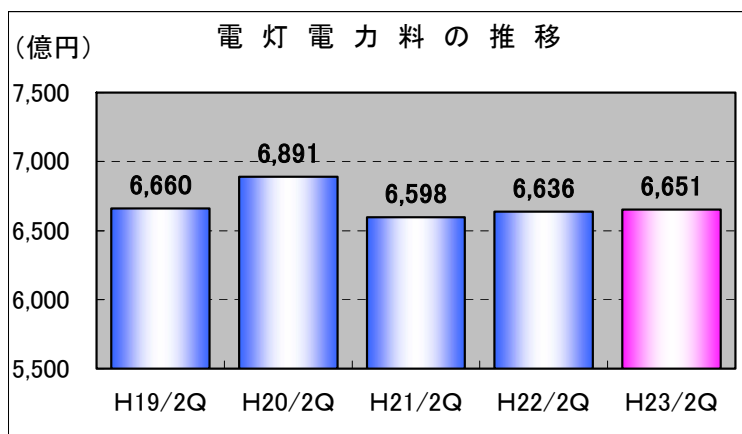
(単位:億kWh)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	要因
一般需要	307	319	▲12	・省電影響等 ▲8 ・気温影響 ▲3 ・検針期間の差(▲1.03日) ▲1
大口電力	123	120	3	・鉄鋼や化学などの生産増加 3
合計	430	439	▲9	

②燃料費調整の影響などによる料金単価の上昇 **136**

◆燃料費調整による影響 **165**

③太陽光発電促進付加金 **28**



(単位:億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
その他の収益	349	309	40	113.0

<増減説明>

増 減

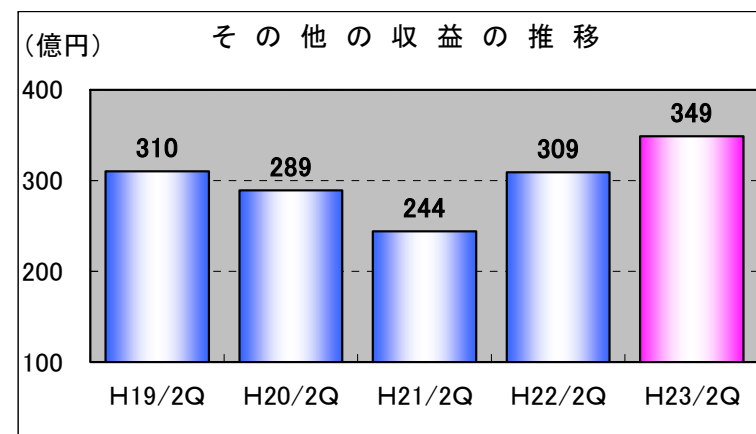
H23/2Q

H22/2Q

附帯事業営業収益 **34** (162 ← 127)

◆ガス供給事業 **27** (77 ← 49)

◆光ファイバ心線貸し事業 **5** (62 ← 56)



[増減説明] 燃料費、購入電力料

(単位: 億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
燃料費	2,115	1,345	770	157.3

<増減説明> 増減

①原子力発電所運転再開延期影響 **720**

◆自社火力 **805**

[参考] 燃料別消費量

	H23/2Q	H22/2Q	増減
LNG (千t)	1,805	1,419	386
原油 (千kl)	393	119	274
重油 (千kl)	168	97	71
石炭 (千t)	2,853	2,846	7

◆原子力 **▲ 85**

②燃料価格の上昇 **274**

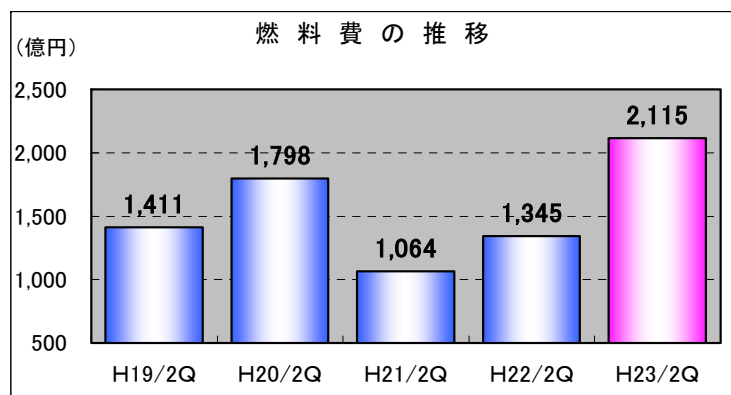
◆燃料単価上昇の影響 **360**

[参考] 全日本通関CIF価格

	H23/2Q	H22/2Q	増減
LNG (\$/t)	768	571	197
原油 (\$/b)	114	78	36
石炭 (\$/t)	138	110	28

◆為替レート(円高)の影響 **▲ 86**

③販売電力量の減 **▲ 98**



(単位: 億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
購入電力料	837	641	195	130.5

<増減説明> 増減

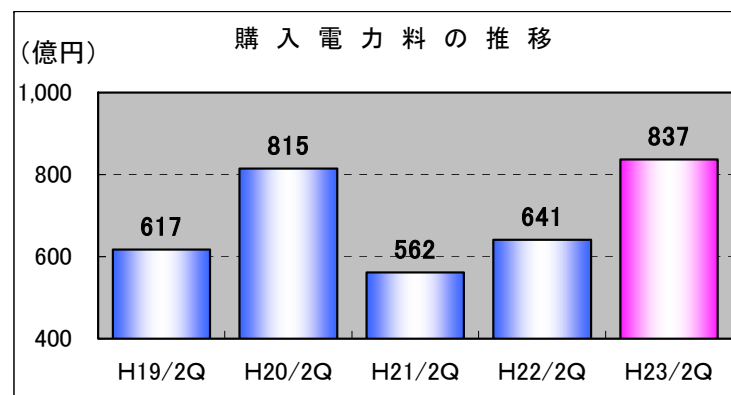
①原子力発電所運転再開延期影響 **120**

◆他社火力からの購入 **95**

◆他電力からの融通 **25**

②太陽光発電の買取の増 **32**

原子力発電所運転再開延期による
燃料費・購入電力料の影響額 840 億円



■ [増減説明] 修繕費、減価償却費 ■

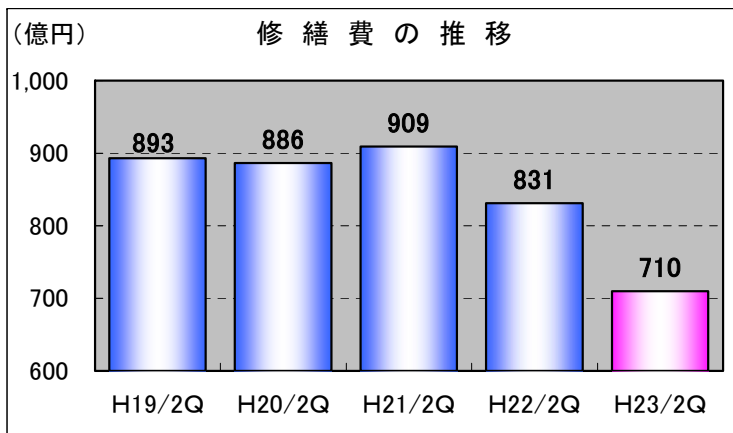
(単位: 億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
修繕費	710	831	▲ 120	85.5

<増減説明>

	増減	H23/2Q	H22/2Q
①原子力	▲ 133	(170 ← 303)	

②汽力	27	(157 ← 129)	
-----	----	---------------	--



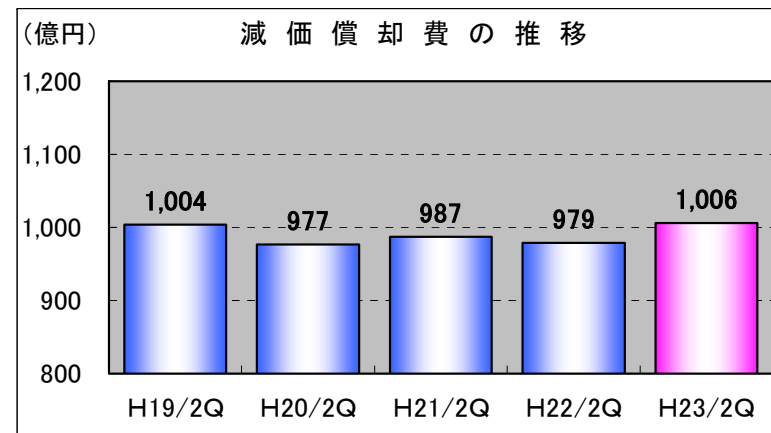
(単位: 億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
減価償却費	1,006	979	26	102.8

<増減説明>

	増減	H23/2Q	H22/2Q
①業務	11	(76 ← 64)	

②送電	10	(215 ← 205)	
-----	----	---------------	--



■ [増減説明] 人件費、その他の費用 ■

(単位:億円、%)

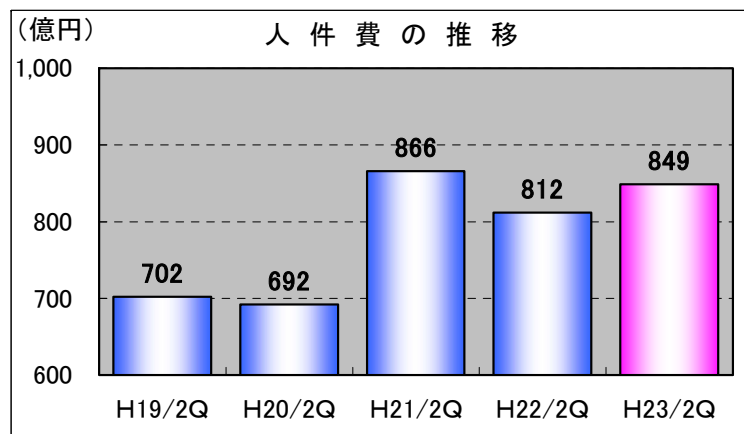
	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
人件費	849	812	36	104.5

<増減説明>

	増減	H23/2Q	H22/2Q
退職給与金	27 (130 ← 102)		
◆数理計算上の差異償却費	25 (41 ← 15)		

[参考]数理計算上の差異 (単位:億円)

発生年度	発生額	費用処理額		増減 (A-B)
		23/2Q(A)	22/2Q(B)	
17年度	▲ 295	-	▲ 29	29
18年度	▲ 70	▲ 7	▲ 7	-
19年度	332	33	33	-
20年度	570	57	57	-
21年度	▲ 381	▲ 38	▲ 38	-
22年度	▲ 36	▲ 3	-	▲ 3
合計		41	15	25



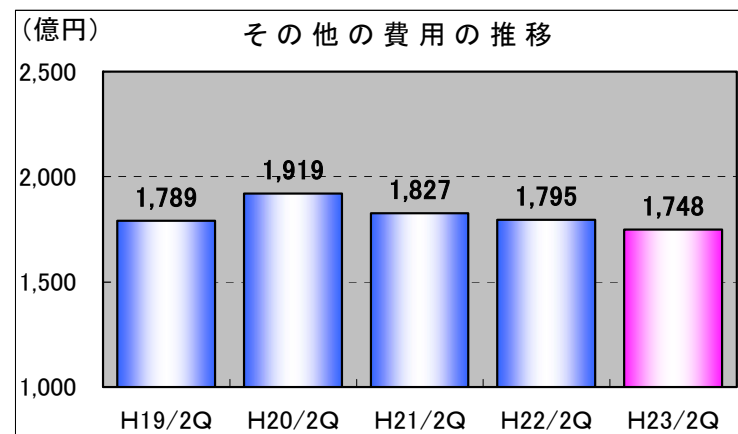
(単位:億円、%)

	H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比
その他の費用	1,748	1,795	▲ 47	97.4

<増減説明>

	増減	H23/2Q	H22/2Q
①原子力バックエンド費用	▲ 39 (202 ← 241)		
◆原子力発電施設解体費	▲ 13 (25 ← 39)		
◆特定放射性廃棄物処分費	▲ 11 (38 ← 49)		
②公租公課	▲ 21 (466 ← 488)		
◆核燃料税	▲ 16 (- ← 16)		
③附帯事業営業費用	27 (144 ← 116)		
◆ガス供給事業	26 (70 ← 44)		

(注)その他の費用:支払利息、公租公課、原子力バックエンド費用及びその他の合計額



■ 貸借対照表（個別） ■

【資産の部】

（単位：億円）

	H23年 9月末	H23年 3月末	増減	主な増減説明
電気事業固定資産	25,533	25,208	324	竣工 1,382 減価償却 ▲1,006
投資その他の資産	5,819	5,811	7	
そ の 他	7,972	7,888	84	現金及び預金 413 (H23.9末 1,264 ← H23.3末 851) 売掛金 250 貯蔵品 166 前払費用 58 固定資産仮勘定 ▲827
合 計	39,326	38,908	417	

【負債及び純資産の部】

（単位：億円）

	H23年 9月末	H23年 3月末	増減	主な増減説明
有利子負債	21,057	19,681	1,376	長期借入金 1,286 コマーシャルペーパー 1,130 社債 ▲1,099 [D/エレシオ] H23.9末 2.26倍 ← H23.3末 2.03倍
その他の負債	8,960	9,552	▲ 592	未払金 ▲288 関係会社短期債務 ▲225
純 資 産	9,308	9,675	▲ 366	第2四半期純損益 ▲184 期末配当 ▲141 [自己資本比率] H23.9末 23.7% ← H23.3末 24.9%
合 計	39,326	38,908	417	

収支比較（連結）

（単位：億円、％）

〔 H23/2Q
連単倍率 〕

		H23/2Q	H22/2Q	増減	前年同期比	
経常収益	電気事業営業収益	6,784	6,764	20	100.3	〔 1.07 〕
	その他事業営業収益	637	603	34	105.7	
	営業収益（売上高）	7,422	7,367	54	100.7	
	営業外収益	84	46	37	181.2	
	合計	7,506	7,414	92	101.2	
経常費用	電気事業営業費用	6,917	6,046	871	114.4	〔 ー 〕
	その他事業営業費用	577	559	18	103.3	
	営業費用	7,495	6,605	889	113.5	
	営業外費用	201	235	▲33	85.6	
	合計	7,697	6,841	855	112.5	
（ 営業損益 ）		（▲72）	（761）	（▲834）	（ー）	〔 ー 〕
経常損益		▲190	572	▲763	ー	〔 ー 〕
渴水準備金		ー	8	▲8	ー	
特別損失		ー	184	▲184	ー	
四半期純損益		▲133	218	▲351	ー	〔 ー 〕
包括利益		▲180	136	▲317	ー	

■ セグメント情報 ■

業績概要

[エネルギー関連事業]

- ・ガス販売価格の上昇などにより増収
- ・発電所補修工事などの減少により減益

[情報通信事業]

- ・携帯電話事業者向けデータ伝送サービスの収入増や、ソフトウェア販売の増加などにより増収増益

[その他の事業]

- ・新たに連結対象とした子会社の影響などにより増収、利益は前年同四半期並み

(単位:億円)

	電 気 事 業	エネルギー関連事業	情報通信事業	その他の事業	計	調整額	連結
売 上 高	6,794	689	439	135	8,058	▲ 635	7,422
	(20)	(31)	(29)	(6)	(87)	(▲ 32)	(54)
外部顧客への 売上高[再掲]	6,784	281	296	60	7,422	-	7,422
	(20)	(12)	(15)	(6)	(54)	(-)	(54)
セグメント損益 [営業損益]	▲ 142	8	37	17	▲ 79	6	▲ 72
	(▲ 848)	(▲ 3)	(15)	(-)	(▲ 836)	(1)	(▲ 834)

(注) ()内は対前年同四半期増減額

■ キャッシュ・フロー（連結） ■

（単位：億円）

	H23/2Q	H22/2Q	増減	主な増減説明
営業活動によるキャッシュ・フロー	440	1,326	▲886	燃料代支出の増加による減 ▲915
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,194	▲1,603	408	投融資の支出・回収 362
（固定資産の取得による支出[再掲]）	（▲1,198）	（▲1,240）	（42）	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,141	442	698	営業キャッシュ・フロー減少などに伴う調達を増 [有利子負債の増減額] 702（H23/2Q 1,301 ← H22/2Q 599）
現金及び現金同等物の増減額	386	164	221	

※ フリーキャッシュ・フロー	▲757	86	▲843
-------------------	------	----	------

※ フリーキャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー - 固定資産の取得による支出

<お問い合わせ先>

九州電力株式会社

経営企画本部 IRグループ

電 話 (092)726-1575

F A X (092)733-1435

URL: http://www.kyuden.co.jp/ir_index